

2017年
(平成29年)
冬号

謹賀新年

みたきNEWS

No.32



明けましておめでとうございます。

本年も皆様にとって良い年となりますことを職員一同、心からお祈り申し上げます。

病院の北側に接して、四日市市内では初めてとなる緩和ケア病棟の建設工事が着々と進行しています。6月には木造、平屋建ての落ち着いた療養の場ができあがり、運用が始まります。正式名称はみたき総合病院緩和ケア病棟ですが、愛称を「なごみ」とさせていただくことになりました。スタッフ一同、穏やかに療養していただける場所にしたいと考え、準備をしています。

緩和ケア病棟の工事に引き続き、今年は外来棟の増設工事、そして現在の本館のリフォームも始まります。明るく広い外来の建設、きれいな入院・療養環境への改善と、今年はみたき総合病院が進化してゆく年となります。なお、工事に伴いまして、病院敷地内や周辺に工事現場が発生し、駐車場が遠くなるなどご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じます。ご容赦の程、お願い申し上げます。

建物がきれいになることだけでなく、提供する医療のレベルが高いこと、心がこもっていることが大切です。今年も内科、外科、産婦人科、脳神経外科、泌尿器科、整形外科、耳鼻咽喉科、透析センター、リハビリテーションなど全てのスタッフが地域の皆様に愛される、信頼される病院であるよう努力する所存です。まだまだ至らない点もたくさんあるかと思いますので、ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。

皆様のますますのご健勝とご発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



院長 宮内 正之

みたきNEWS

no.32

CONTENTS

表紙 新年のご挨拶

1p 2p 緩和ケアとは

3p 4p 第7回地域交流イベント報告

5p 栄養管理科レシピ

6p 患者様からのお言葉・ご意見

7p 外来診療担当表

□ 休診・診療情報などはホームページを検索してください。

みたき総合病院





緩和ケアとは

みたき総合病院 麻酔科 近藤潤夫



現在、日本人の二人に一人が“がん”と診断され、三人に一人が亡くなっています。がんとは、このように身近な病気です。今ここに、がんで悩んでおられる方がみえるかもしれません。

患者さんは、がん自体の症状のほかに、診断を受けたことへのつらさ、将来への心配など、様々な痛みを感じます。

「緩和ケア」は、がんと診断されたときから行う、身体的・精神的な苦痛をやわらげるためのケアです。

緩和ケアのこれまで

わが国の緩和ケア医療の提供体制は、1981年聖隸事業団が聖隸三方原病院内に「聖隸ホスピス」開設、1984年淀川キリスト教病院・ホスピス病棟新設、1987年世界保健機関(World Health Organization: WHO)による『がんの痛みからの解放』出版などが機運となり、緩和ケア病棟設立、また各地の病院で緩和ケアチームの立ち上げがはじまりました。

(緩和ケアチームとは、緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師、医療ソーシャルワーカーなどの多職種が集まり、患者様の治療・ケアについて相談、知恵を出しあっていく医療チーム)

そして、2006年の「がん対策基本法」成立と2007年の「がん対策推進基本計画」公表は、がん診療の柱のひとつとして緩和ケアの提供の充実をうたつたものであり、多くの医療者の診療指針となりました。



苦痛について

人には、様々な苦痛があります。全人的苦痛と呼んでいます。

具体的には、次の4つがあげられています。

① 身体的苦痛

(痛み、息苦しさ、吐き気、だるさ、不眠など)

② 精神的苦痛

(気分不快、不安、焦燥感など)

③ 社会的苦痛

(治療費の問題、仕事の心配、家族の心配など)

④ スピリチュアルペイン

(自分の存在意義、恐れ、自分の人生についてなど)

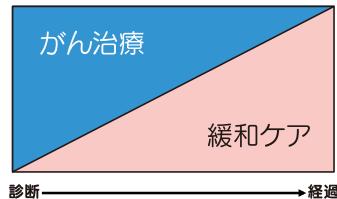
これらの苦痛に対応していくのが、緩和ケアの大切な役割だと考えています。



痛みどめのお話

最後に、痛みの治療薬についてお話をさせてください。
がん患者さんのおよそ70%の方に身体的な痛みを感じるともいわれています。

そこで痛みどめとして、オピオイド(医療用麻薬)を使う場合があります。がんに伴う痛みは病状の時期・進行と必ずしも一致するものではなく、いつの時期にも生じうる症状であり、治療されるべきものです。



「麻薬を使うと中毒になるんじゃないですか？」
「麻薬を使うと寿命が短くなるのでは？」
「麻薬を使うということは末期なんですね？」
といった声が聞かれることがあります、多くの場合それらは誤解です。
正しく上手に使うことで、QOL(Quality of Life: 生活の質)の向上が期待できます。

まとめ

以上の様に、緩和ケアは「病気の時期」や「治療の場所」を問わず、また様々な苦痛・つらさに対応し、患者様が自分らしく生きていくために提供されるべき医療です。

みなさんも、緩和ケアについてお尋ねになりたいことがあれば、遠慮なくお声かけください。いつでもご相談に応じさせていただきます。



参考

緩和医療学会ホームページ
(<https://www.jspm.ne.jp>)
PEACEホームページ
(<http://www.jspm-peace.jp>)
緩和ケア.netホームページ
(<http://www.kanwacare.net>)



第7回地域交流イベント報告



地域交流イベント実行委員会



去る11月20日(日)第7回みたき総合病院地域交流イベントふれあい健康フェスタを開催いたしました。今回のテーマは“今後の地域医療—最期まで良い人生を支えるには—”とし、催し内容は、近年日本が高齢社会となっていることもあって関心の高い「終末期医療や前立腺疾患」に関するテーマを取扱った講演会をはじめ、「健康診断コーナー」、「ボランティアステージ」、「キッズコーナー」、「フードコーナー」、「チャリティバザー」、「リハビリコーナー」を実施し、当日は約800人の地域の皆様にご来場いただきました。

講演会では、当院泌尿器科診療部長の古橋憲一先生による「前立腺に関して」、当院麻酔科部長近藤潤夫先生による「緩和医療の現状」の講演を行いました。午前9:30という朝早い時間にもかかわらず、開演時間には、たくさんの方にご来場いただき、そして皆様最後まで誰一人席を立つことなく、講演をお聴きいただけたこと、また講演後には、「大変分りやすく良い講演だった」と多くの方に仰っていただき、委員会スタッフとして本当に有り難く、そして嬉しく思いました。今後のイベントでも、地域とともに歩むみたき総合病院が行うイベントとして、地域の皆様が関心の高いと考える医療テーマを取り上げた講演会を続けていきたいと思います。

健康診断コーナーは、毎年大変混雑をしてご迷惑をおかけしておりますが、今回はスタッフの連携とご来場の皆様にもご協力を頂いたおかげで、大きなトラブルもなく、比較的スムーズに実施をすることが出来ました。誠に有難うございました。さらに本年は新たにリハビリコーナーを設け、各種計測を行うことで現在のご自身の運動機能をチェックしていただけるコーナーを設けましたが、こちらにも多くの皆様にお越しいただくことが出来ました。



例年大変好評をいただいている地域ボランティアの皆様によるボランティアステージには、今回「小原芳美バレエスタジオ」様による日舞やバレエ、「B·B WAN WANS」様、「湾岸フィルハーモニー管弦楽団」様にご出演いただきました。ボランティアの皆様は、どれも本当に素晴らしいステージで、ご来場いただけた皆様には、大変ご満足していただけたのではないかと思っています。

キッズコーナーではお子様に楽しんで頂けるような“あそび”として「千本くじ」「ヨーヨー釣り」「金魚すくい(スーパーボールすくい)」「輪投げ」等を実施しましたが、こちらも多くのお子様に楽しんでいたたく事ができました。

フードコーナーでは「やきそば」「ワンハンドソーセージ」「焼きクレープ」等の販売を行いましたが、たくさんの方にご購入いただき、午後1時すぎに全ての商品が完売することができました。またチャリティーバザーでは、開場待ちの列ができるほど、大変たくさんの方にご来場いただき、スタッフ一同本当に有難く思っております。

今回のイベント当日の売り上げ金242,510円は全額、あしなが基金に寄付致しました。

今後も「ふれあい健康フェスタ」が、ご参加いただけるすべての皆様に「行って良かった！」と思っていただけるようなイベントになりますようスタッフ一同頑張ってまいります。ご多用の折とは存じますが、次回第8回のイベント開催時にも是非ご来場くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

この度はお忙しい中、たくさんの方にご来場いただき、誠に有難うございました。





甘酒

◆材料(出来上がり800cc)

米麹……………200g
湯(65度)……………600cc

◆準備するもの

鍋 魔法瓶 溫度計

1人分…100cc 89Kcal

甘酒 作り方

- ① 米麹は固まっている場合はほぐしておき、魔法瓶は熱湯を入れ温めて置きます。
- ② 鍋に水を入れ65度くらいまで温度を上げます。
- ③ ②の鍋に①の米麹を入れて混ぜ、65度まで温めます。
- ④ ①の魔法瓶に入れたお湯は捨て、④を入れて温度が60度前後になっているのを確認し、蓋をしっかりと閉めます。8~10時間保温したら出来上がりです。ミキサーにかけると滑らかになります。
※ 保存する場合は、70度以上に温めて発酵を止めることにより酸味が出るのを防げます。
※ 麹は非常に温度に対して敏感な生き物で、麹の糖化が最も進む温度は60度です。70度以上超えて続けて保温されると酸味のある甘酒に、また50度くらいで保温されると米麹の粒が固い甘酒になる傾向があります。

甘酒のおはなし

甘酒は「飲む点滴」と言われる理由には、栄養素に主にビタミンB群、アミノ酸、ブトウ糖、オリゴ糖が含まれていることからそのように呼ばれました。ビタミンB群は肌の調子を整える働きがあります。また、オリゴ糖は善玉菌を増やす働きがあるため、腸内環境を整え便秘の改善、免疫力アップなどの効果が期待できます。

甘酒には米麹で作るものと、酒粕で作るもの2種類があり、酒粕の甘酒は、日本酒などのもろみを圧縮したあとに残る白色の固形物をお湯で溶き、砂糖を加え加熱して作ります。酒粕にアルコールが含まれているため、沸騰させるとアルコールが飛ばすことができます。また、米麹の甘酒は米麹を発酵させて作るため、アルコールは含まず、自然な甘みがあるため砂糖を使用せずに楽しめます。濃度や量によってはエネルギーが高くなるため、取り過ぎに注意しましょう。



患者様からのお言葉・ご意見

CS向上委員会



ご意見①

お食事おいしかったです。おやつも。
産院からのプレゼントも沢山いただいて、ありがとうございました。
今回2人目帝王切開で、上の子の時は痛くて痛くて地獄の入院生活でしたが(前回は別の産院)、今回みたき総合病院で2回目以降も硬膜外麻酔で痛みも少なく済み、赤ちゃんのお世話も前よりスムーズに出来てとても良かったです。
色々親切にしていただきありがとうございました。

(2階病棟／30代女性)

ご意見②

食事は私にとってピッタリ(味も柔らかさも)で申し分ないです。
トイレの練習では、リハビリの先生や看護師さんがついてくださり、本当によくわかりました。有難うございました。

(4階病棟／70才以上女性)



ご意見③

トイレと洗面台を軽くて良いので清掃して欲しい。

(2階病棟／30代女性)

貴重なご意見ありがとうございました。

洗面台には化粧品などの私物が多く置いてあるため、汚染のひどい時以外は清掃をしていないことがあります。清掃を希望された時は対応をしておりますが、今後は患者様に声掛けを行い積極的に対応したいと思います。





みたき総合病院 外来診療担当表

平成29年1月1日改定

| 科名 | 診察時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------------------|--|---------------------|---------------------|--------------|---------------------|---------------------|--------------------------|
| 内科 | 午前 9:00~ 12:00 | 山田 | 坂倉 | 山田 | 坂倉 | 山田 | 坂倉 |
| | | 奥村 | 小久保 | 与那霸(靖) | 山本 (糖尿病内科) | 丹羽 (循環器内科) | 秋山 |
| | | 山本 (糖尿病内科) | | 足立 (肝臓内科) | | 平山 | 山田(芳) (循環器内科) |
| | 午後 16:00~ 18:00 | 秋山 9:30~12:00 | | | | | |
| | | 坂倉 | 与那霸(靖) | | 坂倉 | 平山 | |
| | | 山本 (糖尿病内科) | | | 山本 (糖尿病内科) | | |
| 産婦人科 | 午前 9:00~ 12:00 | 与那霸斎 | 与那霸斎 | ヨナハ尚 | 佐川 | 与那霸斎 | 与那霸斎 |
| | | 小川 | 小川 | 小川 | 小川 | 小川 | 前田/ヨナハ尚 |
| | | 武田 | 武田 | | 武田 | 武田 | |
| | 午後 13:00~16:00 16:00~ 18:30 | 手術 | 手術 | | 手術 | 手術 | 手術 |
| | | 与那霸斎 16:00~18:30 | 与那霸斎 16:00~18:30 | | 与那霸斎 16:00~18:30 | 与那霸斎 | |
| | | 小川 | 小川 | | 小川 | 小川 | |
| | | 武田 ※16:00~17:00 | 武田 ※16:00~17:00 | | 武田 ※16:00~17:00 | 武田 ※16:00~17:00 | |
| | | ヨナハ尚 17:30~18:30 | ヨナハ尚 17:30~18:30 | | ヨナハ尚 17:30~18:30 | ヨナハ尚 17:30~18:30 | |
| 外科 乳腺外科 血管外科 | 午前 9:00~ 12:00 | 手術 | 宮内 | 宮内 | 宮内 | 宮内 | 宮内 |
| | 午後 16:00~ 18:00 | | 宮内 | | 宮内 | | |
| 脳神経外科 | 午前 9:00~ 12:00 | 伊藤 | 池田 | 伊藤 | 池田 | 伊藤 | 池田 |
| 整形外科 | 午前 9:00~ 12:00 | 松浦 | 松浦 | 松浦 | 松浦 | 松浦 | |
| | | 谷口 | 塚本 | 谷口 | 中瀬 10:00~12:00 | 細井 | |
| | 午後 14:00~ 16:00 16:00~ 18:00 | | 松浦(リウマチ科) 要予約 | | | 松浦(リウマチ科) 要予約 | |
| | | 松浦 ※第1週は休診(回診) | 松浦 | | | 松浦 ※第2週は休診(回診) | |
| | | | | | 祖父江 ※16:00~17:15 | | |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 9:00~ 12:00 | 古橋 ※紹介・再診患者のみ | 古橋 | 古橋 | 古橋 | 古橋 | 古橋 (第1・3・5週) |
| | | 西村(忠) ※初診・再診 | | | | | |
| | 午後 16:00~ 18:00 | 古橋 | 古橋 | | 古橋 | 古橋 | |
| 泌尿器科 | 午前 9:00~ 12:00 | 覧 | 古橋(憲) | 覧 | 古橋(憲) | 覧 | 覧(第1・3週) 古橋(憲)(第2・4週) |
| | 午後 13:00~16:00 16:00~ 18:00 | 検査 | | | | 検査 | |
| | | 覧 | 手術 | | 手術 | 覧 | |
| 麻酔科 (緩和ケア) | 午前 9:00~ 12:00 | | 近藤 | | | | |

※月曜日の秋山医師の診察は外科外来にて行います。※水・土曜日午後・日曜日・祝日は休診

※武田医師による診察の希望は、午前診察のみ選択できます。午後診察は17:00までです。(午後診察での選択不可)

※先天性股関節脱臼検診は、整形外科外来にて毎週月曜日・木曜日の午前のみ《予約制》 ※土曜日特殊外来(身障・労災判定・紹介・入院・他)

※麻酔科・緩和ケア外来の診察は内科外来2診で行います。

医療法人 尚豊会 みたき総合病院

〒512-0911 四日市市生桑町蘿池458-1
TEL(059)330-6000 FAX(059)330-6005

病院の概要・施設紹介などにつきましてはコチラ▶ URL:<http://mitakihp.jp/>

みたき総合病院

検索